

# 社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年5月31日

計画の名称	社会資本総合整備計画（地域住宅計画「箕面市地域」）			
計画の期間	(5年間)	平成24年度～平成28年度	交付対象	箕面市
計画の目標				

- 安全、安心な生活を確保するため市営住宅の耐震化を図る。
- 市営住宅ストックの効率的かつ円滑な更新に向け、「長寿命化計画」を策定する。
- 既存住宅の段差解消、エレベーター設置等の高齢者向けの改善、車いす常用者世帯向け改善等を行う。
- 近い将来起こると予想されている東南海地震、南海地震に対応するため、既存民間木造住宅の耐震化を促進する。
- 狭あい道路の解消による安全な市街地の形成を図る
- 住戸改善により入居した障害者等が集える場所を確保するため、北芝住宅集会所の玄関、トイレ、和室の段差改修を行い、世代間交流の活発化により、地域コミュニティの醸成を図る。
- 市営住宅における給水直結直圧化を図り、安心安全な水の供給を行う。

## 計画の成果目標（定量的指標）

- ・箕面市における市営住宅の耐震化率
- ・箕面市における狭あい道路拡幅箇所数
- ・集会所の改修率
- ・市営住宅の給水直結直圧率

## 定量的指標の定義及び算定式

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	
① 市営住宅の耐震化率＝耐震性が確保された住宅戸数／全住宅戸数 (%)	34%	—	100%	
② 狭あい道路拡幅箇所数	—	—	70箇所	
③ 市営住宅の集会所の改修率＝バリアフリー化された集会所数／全集会所数 (%)	0%	—	100%	
④ 市営住宅における給水直結直圧率＝給水方式が直結直圧式である戸数／全住宅戸数	—	—	54%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	550百万円	A	537百万円	B	0百万円	C	13百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	2.4%
-------	---------------	--------	---	--------	---	------	---	-------	---------------------------	------

## 事後評価

### ○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
みどりまちづくり部 営繕課及び道路管理室職員により実施	平成29年5月
	公表の方法
	市ホームページにより公表

### 1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 1 基幹事業（地域住宅計画に基づく事業）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
A1-1	住宅	一般	箕面市	直接	箕面市	公営住宅等ストック総合改善事業	安全性確保型（耐震診断・改修8棟132戸） 福祉対応型（1戸） 居住性向上型（地下階式受水槽の改善6棟104戸）	箕面市						341	
A1-2	住宅	一般	箕面市	直接	箕面市	住宅地区改良事業等	安全性確保型（耐震診断・改修4棟80戸） 福祉対応型（1戸）	箕面市						171	
合計													512		
A 2 基幹事業（住環境整備事業）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
A2-1	住宅	一般	箕面市	間接	民間	狭あい道路整備等促進事業	市域の狭あい区間の拡幅等	箕面市						25	
合計													25		

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28			
											合計	0				
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
C-1	住宅	一般	箕面市	直接	箕面市		公営住宅等ストック総合改善事業に関する事業	改善事業に必要な測量試験費等 北芝住宅H棟（6戸）給水直結直圧工事	箕面市						5	
C-2	住宅	一般	箕面市	直接	箕面市		住宅地区改良事業等に関する事業		箕面市						8	
											合計	13				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
C-1	公営住宅の改善事業に必要な測量試験費等を実施することで効率的な事業推進が期待される。また、給水方法の直結直圧方式への変更により、衛生的で安全な供給が行え、生活環境及び住環境の向上が期待される。															
C-2	市営住宅の耐震改修とあわせて集会所のバリアフリー化を進めることで住環境の向上が期待される															
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28			
											合計					

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅の耐震化工事を行った結果、入居者が安心して暮らせる生活が確保できた。</li> <li>・狭あい道路の解消により、安全な市街地の形成が図られた。</li> <li>・集会所のバリアフリー化改修工事を行った結果、世代間交流の活発化により、地域コミュニティの醸成が向上した。</li> <li>・給水の直結直圧化を行った結果、安全、安心な水の供給が図られた。</li> </ul>
--------------------------------	--

II 定量的指標の達成状況	指標① （市営住宅の耐震化率）	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因		
		最終実績値	100%			
	指標② （狭あい道路拡幅箇所数）	最終目標値	70箇所	目標値と実績値 に差が出た要因		狭あい道路整備申請が当初見込み（26ヶ所/年）より下回ったため。
		最終実績値	26箇所			
	指標③ （市営住宅の集会所の改修率）	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因		
		最終実績値	100%			
	指標④ （市営住宅における給水直結直圧率）	最終目標値	54%	目標値と実績値 に差が出た要因		
		最終実績値	54%			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）	
--	--

3. 特記事項（今後の方針等）	
-----------------	--

(参考様式3)

計画の名称	社会資本整備総合計画(地域住宅計画「箕面市地域」)	交付対象	箕面市
計画の期間	平成24年度～平成28年度(5年間)		

